

甲賀広域行政組合消防本部からの情報を発信します！

隔月1回  
15日発行

火災から命を守る！ 住宅用火災警報器



## 防火衣 UPDATE 更新

これが甲賀消防の  
**NEW防火衣だ**

### 防火衣を更新しました

甲賀広域行政組合消防本部では、旧防火衣導入後、11年が経過したため、令和6年3月に新防火衣に更新しました。今回、最新の消防隊員用個人防火装備に係るガイドラインに則り、動き易さ、活動性、軽量化、夏季におけるヒートストレスへの対策などに特化した防火衣に更新しました。今回の新しい防火衣の導入により職員の更なる士気向上につなげ、今後も市民の安心・安全を守るため、職員一丸となって、職務に当たりたいと思います。

### 新型防火衣

#### 防火衣上衣・前



- ・右胸のポケットは着脱可能なモールシステムを採用。下衣のベルトに取り付け、小物入れとしても使用できる仕様に変更。
- ・左腕の面ファスナーを広くし、「所属」と「役職(中隊長等)」の2つのワッペンが貼り付け可能に。



#### 防火衣ズボン

- ・墜落制止用器具をズボンに取り付ける仕様に変更。
- ・左ポケットにスリットがあり、ショックアブソーバーがベルト通しの間に収まる仕様に変更。



- ・ヘッドライトは、専用の取付け用ベルトにより固定可能に。
- ・回転式ダイヤルを採用し、サイズ調整が容易に。

#### 防火帽



#### 防火衣上衣・後

- ・空気呼吸器を背負った状態でも消防本部名が見える仕様に変更。
- ・内側に保冷剤収納ポケットを取り付け、冷却ベストを着用せずとも冷却可能に。

# 消防 合同訓練実施 警察



甲賀市・湖南市において地震等の大規模災害発生時には、同時多発・広域的に災害が発生し、多くの市民が巻き込まれることが予想されます。このような中、消防機関だけの救助活動には限界が見込まれ、警察機関が単独で救助活動をしなければならないことも十分予想されます。

そこで、甲賀市民・湖南市民の『安心・安全な街づくり』に寄与することを目的に甲賀消防及び甲賀警察による合同訓練を実施し、甲賀消防が習得している各種資機材の基本的な取扱い要領（エンジンカッター・チェーンソー取扱い要領及びパールによるリフティング要領）、また、総合的な安全管理を甲賀警察と共有したものです。



資機材取扱い訓練



想定訓練

令和6年甲賀消防管内  
災害発生状況(2月末現在)

火災 9件

救急 1209件

救助 18件

その他 42件

パールによる「リフティング」って何？



「リフティング」とは、USAR技術の1つです。USAR技術は、Urban（都市型）Search（検索）And Rescue（救助）の略で、大地震等の災害で倒壊した建物の瓦礫の下にいる生存者の位置の特定から救出までの一連の活動を示します。「リフティング」の他に「ショアリング」、「ブリーチング」、「クリッピング」、「ムービング」等の技術があります。

重機等が活用できない現場において、空気ジャッキ、パール等を使用し、「てこの原理」により重量物を持ち上げる技術です。

甲賀消防 Facebook



<https://www.facebook.com/kokashobo.119/>  
※上記QRコードで簡単にアクセスできます。

Information  
いろいろ情報板